



あさまの  
魔女

成年向け

にねたって「大きい=セックスアピール」というにはまだ謎が多い。俺は個人を幸せにしてくる神様の存在を信じてはいませんが、もと大きな視野で生物全体をより良き未来へと導く存在としての神様はいるんじゃないかなと思っています。どういう事かって言うとね、たとえば「キリン」もと首が長ければあの高い所にある美味しいそうな葉っぱが食べられるのにね…といふキリン全体の願いを聞き入れた神様が「よし、ちょっとばつぱり首を伸ばしてやろうかね!」と、キリこの首が伸びるスイッチを入れたのだ。これを「神様スイッチシステム」と名付けたのだが、話をあっぱいに戻さなきゃな。俺の考えはこうです。人間の男全体の「女の子のおっぱいは大きい方が良いよね!!」という願いを聞き入れた神様が女の子のおっぱいが成長と共に大きくなるスイッチを入れたのだ。何が言いたいからってことだ、「やっぱり幼女は最高だ!」とか「巨乳とか超キレイのババババ!」とか言う輩が多くなるとだな、せっかく入ったスイッチを「え? そうなの?…まあじゃあこのスイッチは切っておくかな…」ってな事になつて、女の子のおっぱいが大きくなくなっちゃうなんても、十分に考えられる訳なのよ!!だからお願い巨乳好きの緒兄貴!!口好き野郎共の分強烈におっぱいを想ってやって下さい!!長くなつたけど本編スタートです。では!



■はじめの方、はじめまして。そこで無い奴等、オッス!!グレート魔神です。またしてもコピー誌で本当に申し訳ありません…。で、今回の配本は表紙の通り、モリガノの本です…。と、言いたいところだが、実は微妙に違うのです。ま、モリガノしか描いていないという点では誰かにモリガノの本だと言えるんだけど、根本的なテーマ(なんぞ大仰なものでもないのだが)が違うのだ。今回のテーマは、ズバリ「おっぱい」です。「は? 何言ってんの? そんなのいつものオマエんとこの本と一緒にじゃねーか」と、お思の方もいるとは思いますが黙れ。緒兄貴、おっぱいは好きですか? 好きですか? 大好きですか!! ですが! そんな大好きなおっぱいについて、我々男の子が知り得る事の何と少ない事が! まさに「女体の神祕」って奴だ! …ま、単純に俺が物を知らないだけなんですがね。でも、仕方無いじゃなければ。俺にはおっぱいが着いてないのだから!! という訳でして、今回は、俺が日頃から考え続けている、おっぱいに対する想いとか疑問、想像や憧憬等について描いたり書いたらしくて、こうして筆を…。ごめんなさい!! もうすっかりPCじゃないと絵が描けません! みたいな事を言っていた割に、相も変わらずキャラクションは下手クソな手書き…。別に手書き文字には活字には無い何とも言えない味わいがあるのですよ! とかそういう訳で先無く、単に「やり方がわかない」というだけの事なのだが、流石にペイントツールSAIの上でペントタブレットでサラサラと長文を書いてみると、「俺何やってんだろう…」と生物悲しい気分になつたりするのもまた事実。そもそも読者様も読み辛いだろうしね。いやいや、話を脱線させすぎたぞえと…何だか、そうそうおっぱいについての事だったな。では、まず手始めに何故おっぱいは成長と共に大きく育っていくのだろうか、という事について。元々哺乳動物は基本的に四足歩行です。そしてほとんどの哺乳類の雌のセックスアピールは、目の高さに近いお尻にあると考えられています。「キリンとか…」とも思ったけどマスルで。で、我々人間は二本の脚で直立歩行をする様になり目の高さが変わり、胸部にてセックスアピールをする様になつたのではないのだろうかと何かの本で読んだ気がするのですが。





■巨乳好きともいろいろいますが俺が今まで見たり聞いたりした限りでは「やっぱり天然モノが最高」「ふにゅン柔かうな方が好き」という意聞が多い多いのだ…。えー、そな、俺はさ、シリコンがパンパン詰まつた寝転がても乳首は元気に上を向く。地球の重力に負けない硬さうなあおぱいが大好きなのに…

■グラビアアイドルとかどき水着姿の時は「うひょ!!」って感じの娘でも、いざグラを取ってみれば「うーん…」ってな、ちまう事が多い…ってか、そうじゃなかた事なんて無かつた。見えざる神の手で常に「クッ」とカッコよく谷間ができるあっぱいにしてのは現実世界にゃあり得ないんだな…。

■やっぱり俺の求めるあっぱいは2次元にしか存在を許されないのかな…まいいや!!  
2D最高だろうぜ!!!

■しかし、いざ描いてみると  
難しいモノだな。せんせん  
平面ガラスに押しつけたてる様  
に見えないで…。

■こういふガラス等に押し付け  
たりしているあはいは大好物なん  
だけど、あまり無いんだよな…。  
痴漢電車のAVでは非やで  
欲しいじょなんだけど  
物理的に撮影が  
不可能っぽい事に  
今気付いた…。



■「パイズリ、大好きです。実際やった事は無いけれど、いや、実はパイズリどころか…いやいや、うんうん…聞く所によると「実際そんなに気持ち良いでこいられないけど…そんな訳あるか!!!」大好きなあっぱれに挟まれているんだ!気持ちイイに決まっている!!なんかもう想像しただけで夢の様な気分になっちゃうよ!!死ぬまで一度はやってみたい事の筆頭です。パイズリ。

■しかし何だ、この「パイズリ」と言うのもそりなんだけど、こうして字として書くのも何だか恥ずかしいんだけど…俺だけかな…



■おっぱいが揺れる時の擬音にもいろいろあります。  
最近はここで描いた平仮名での「るるん、るるん」が  
ダケミクな感じでお気に入りかな。普通に  
歩いてるだけでもちょっと揺れてる時  
「ゅさ～ゅさ～ってのもかなり好き  
だし、「たぶん、たぶん」も、  
その先の母乳を想像させて  
良い感じ。ま、何だ、結  
局の所、揺れるおっぱい  
は素晴らしい事だよ。

あー?  
!

■何の疑問も無く、あっぱいは中に詰まっているであろう母乳によって水風船の様に膨らんでいるのだと思っていた俺ですが、よく考えたらそんな訳無い気付けよ、俺。

■そ次母乳の話。俺が母乳の出方の信実を知ったのは、20代中頃に観た伫イデーズAVでした。それまでは乳首の先端に小さな穴があって、そこから一直線にピュ~って飛び出すモノだとばかり思っていたのだ。それがどうだ、実際は乳首全体から放射状

に、しかもものすごく細く出るではないか……。正直ショックだった。想像と違うというのもそうだが、何よりも、その……何と言えば良いんだろうか、視覚的にあまり気持ち良くない感じだ。こういう思いをしたのは俺だけじゃないんだろうか。何故、こんな勘違いを

← 次ページへ。



■ していいのかを考えるとだ、普通我々が乳が出る映像を見るとしたら牛の乳搾りだろ？ おそらくあのイメージから生じる勘違いだったのではないか？ 上手く搾れば、うどんくらいの太さの牛乳が直線に出ると聞いた事もある。

そして――



「う、乳首姦、ニオレフラックって奴だ。よく訊知り顔で『実際に穴がある訳じゃないから出来るハズ無いのに』『ふエ~』なんて言う輩がいますが黙れと言いたい。確かにそこに穴は無い。そんな事はわからんだよ(穴が無いと知ったのは随分遅かったがな)!だが!そこにはロマンがあるのだと声を大にして言いたい叫びたい。エロ漫画で初めてニオレフラックを見た時の興奮は今でも忘れない。それまでは、ふと頭の片端で考えた事はあっても、「いやまさかそんな…」とすぐに考えるのをやめていた映像がそこにはあったのだ!!

あれから10年くらい経ったのかな、今では結構ニオレフラック物が多くなってきた気がします。  
そしてネット環境を手に入れた俺に新しい衝撃が奔った。まだ実際に映像を見た訳ではない、文字だけの情報ではあるが……

——乳妊娠・乳出産

■ま、色々描いたり書いたりしてきたが、結局  
あっぱいは揉むものも挟むものも、ましてやキンコ  
突、込む所でもありません。おかあさんの愛情なんです。  
授乳映像は、それまでの「エロあっぱい最高!! ゲハハハ！」  
といった邪な感情も瞬時に消滅する程に好き!!  
ま、もう俺もいい歳ですね、そろそろ欲しいんです。  
子供が。って言うかモリガンとの愛の結晶が!!  
——夢ぐら語らせてくれ……。

■ごめんなさい!!今回マジで時間がやばいんです。  
あとがきらしい事のひとつも書かなかあ、とは思うん  
ですがもう何ともならないわい!!でも、最後にこれは言って  
おかなければ。この度はNNZ団の本を手に取って  
くれてありがとう。そしてこんな所まで読んでくれて  
本当にありがとうございますよ、アラーヴュ!

それでは、また次回シ——ユ——

## 奥付

おばれのろしき

発行  
著  
印刷

NNZ団  
グレート魔神  
コンピューコピー

2010.12.31 コミックマーケット79

